

愛知大学東亜同文書院大学記念センター 役員・運営委員会名簿



会 長 石井吉也 愛知大学学長

顧問 近衛通隆 霞山会会長

顧問 春名和雄 滙友会会長

顧問 坂口幸雄 東亜同文書院記念基金会会長

顧問 伊藤鑛一 愛知大学同友会理事長

運営委員長 今泉潤太郎 教養部教授

運営委員 賀来揚子郎 滙友会副会長兼事務局長

運営委員 小崎昌業 霞山会理事（東亜同文書院記念基金会理事）

運営委員 鈴木信 滙友会理事（東亜同文書院記念基金会理事）

運営委員 江口圭一 法学部教授

運営委員 緒形康 法学部助教授

運営委員 野崎幸雄 経営学部教授

運営委員 嶋倉民生 経済学部教授

運営委員 森久男 経済学部助教授

運営委員 田崎哲郎 文学部教授

運営委員 藤田佳久 文学部教授

運営委員 迫田耕作 短期大学部助教授

運営委員 山下輝夫 事務部長兼広報課長

愛知大学東亜同文書院大学記念センター 経過報告

91年7月18日／評議会「東亜同文書院記念基金」受託承認。
10月4日／山田家より「孫文・山田兄弟辛亥革命資料」受贈。
92年1月24日／「孫文・山田兄弟辛亥革命資料」整理中間報告。常設展示場「記念センター」の設置構想盛り込む。
4月2日／「孫文・山田兄弟辛亥革命資料」整理中に学内展示。
6月29日／学部長会議へ「記念センター設置について」提案。(今泉、江口、嶋倉、田崎、野崎、藤田)
9月26日／名古屋国際センターにて「孫文・山田兄弟辛亥革命資料展」開催。
93年1月8日／センター設立発起人(今泉)より学部長会議へ「東亜同文書院大学記念センター準備委員会設置」を提案。
2月24日／評議会「記念センター準備委員会」承認。
3月8日／記念センター準備委員会発足(第一回会議開催)。
3月31日／渥友会(賀来事務局長、脇田基金会運営委員長、小崎理事)、霞山会(近衛会長、小川副会長、小崎理事、木下事務局長)に「記念センター」設置についての趣旨説明と会長に顧問就任を要請。
4月17日／第二回記念センター準備委員会。
4月22日／評議会「記念センター」設立を決

定。
5月29日／第三回記念センター準備委員会、記念センターの設立日を五月三〇日と決定。
5月30日／愛知大学東亜同文書院大学記念センターを設立。
7月30日／第一回東亜同文書院記念センター運営委員会。
10月1日／「東亜同文書院大学と愛知大学一九四〇年代学生達の青春群像」(六甲出版)を出版。
10月16日／「東亜同文書院大学記念センター発足記念・愛知大学文化講演会」(講師||尾崎秀樹日本ペンクラブ会長)朝日新聞社朝日ホール。
「東亜同文書院大学記念センター発足記念交歓会」名古屋ヒルトンホテル。
11月29日／復旦大学歴史系、黄美真教授「東亜同文書院の資料」で学内講演。
12月2日／第二回東亜同文書院大学記念センター運営委員会。
94年3月25日／「愛知大学東亜同文書院大学記念センター報 創刊号」を刊行。